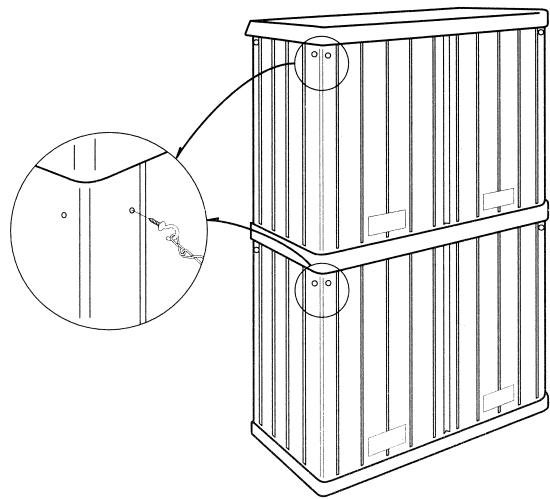


■転倒防止チェーンの使用法

側面及び後面パネルの穴(12ヶ所)に付属のチェーンとフックを使用して母屋や壁面に固定すると、より安心してご利用になれます。

※風の強い場所に設置する場合は、必ずご使用下さい。

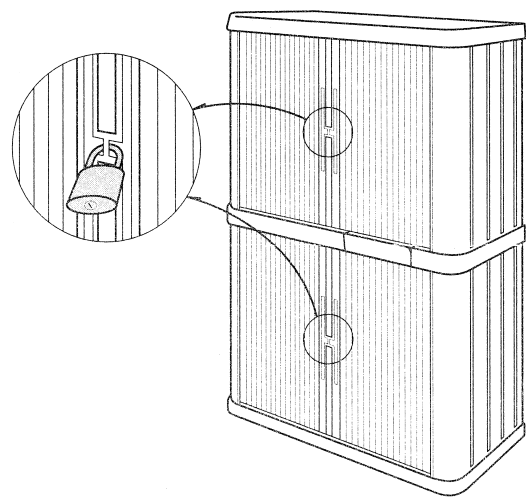


■市販のカギをご使用下さい。

〈カギの取付け方〉

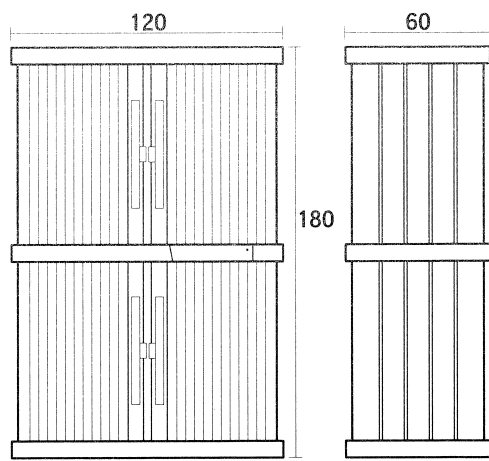
市販の南京錠 #35 (mm) タイプがご使用になれます。

※種類によっては使用できないものもありますので、確認の上ご購入下さい。



■材質

屋根、底面、中段、側面、内側、後面パネル：ポリプロピレン
可動フレーム：ポリプロピレン
支柱：ポリプロピレン
シャッター扉：ポリプロピレン
棚板：鋼板（メラミン焼付塗装）
ネジ、ボルト、ナット：ステンレス

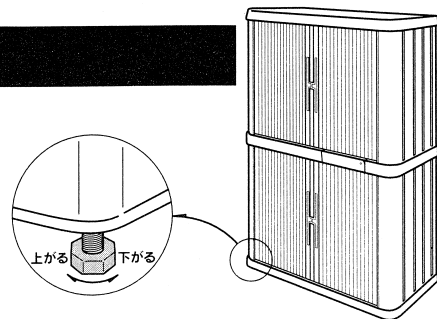


■製品サイズ：W120×D60×H180 (cm)

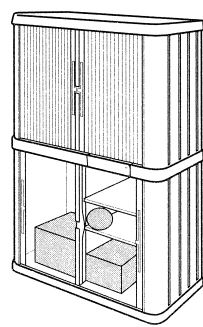
取扱いのご注意

アジャスターの取付け、調節

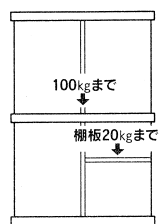
設置場所が水平でない場合は、アジャスターを底面パネルの裏側4カ所にネジ込み、調節して下さい。
又、目で見て、できるだけ水平に設置して下さい。



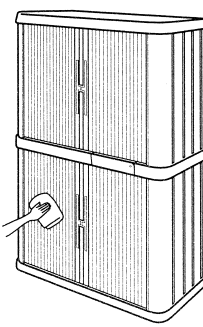
●高所や風の強い所では、倒れないように、常時中に荷物を入れておいて下さい。下段に重いものを収納すると安定した状態になります。中には熱や湿気に弱いものを入れないようにして下さい。



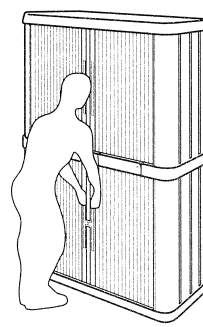
●上のロッカーは最大荷重100kgまでです。
●棚板は、均等荷重で1枚あたり20kgまでです。



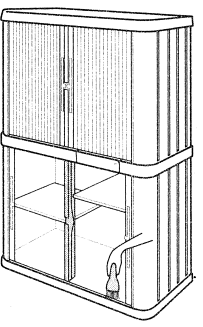
●シャッターが雨などでぬれている時は、シャッターをタオル等でふいてから開けて下さい。
注) 中に水が入る事があります。



●シャッター扉の開閉は中央部に指をかけて静かにおこなって下さい。
注) シャッターを斜めにしますと開閉できなくなる場合があります。

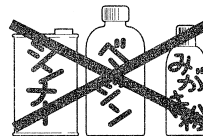


●底面パネル、中段パネルの溝にたまったゴミ、砂などは取り除いて下さい。
注) シャッターが開閉できなくなる場合があります。



●シャッターの開閉がスムーズになるよう定期的に潤滑油等をレールに塗布して下さい。

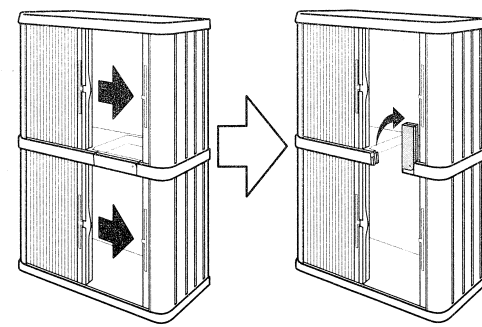
●そうじをする際にはシンナー、ベンジン、みがき粉入り洗剤は避けて、中性洗剤をご使用下さい。



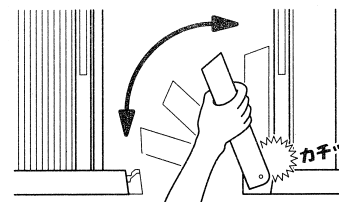
▲可動フレーム取扱いのご注意

本製品は、中段パネルの一部が可動式になっていますので長物の収納に便利です。長物の収納時には、中段パネルの可動フレームを上げて収納して下さい。その際、下記の事項に注意して下さい。

●可動フレームは必ず上段、下段のシャッターを最後まで開けた状態にしてから上げて下さい。
●シャッター開閉が途中だったり、上段のみ開けた状態でフレームを上げると、フレーム破損やシャッターはずれの原因となりますのでご注意ください。



●可動フレームはカチツとストッパーがきくまで上げて下さい。この時、フレームの上げ降ろしは静かに行ってください。破損の原因となります。また可動フレーム上げ降ろしの際は、指をはさまないようご注意ください。



アイリスオーヤマ株式会社
〒980 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号

■お問い合わせはお気軽にフリーダイヤルで。
アイリスコール 0120-211299
●全国どこからでも無料でご利用いただけます。

ホームロッカーワイド



HOME LOCKER WIDE HL-1800F

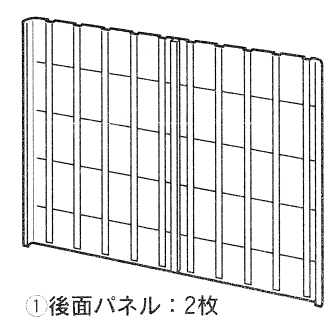
このたびは、アイリスホームロッカーをお求めいただきまして誠にありがとうございました。
この説明書をよくお読みになり正しくご使用下さい。

組み立て上の注意

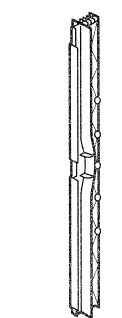
- ⊕ドライバーをご用意下さい。
- 説明書の組み立て順序に従って組み立てて下さい。
- 屋根パネル、底面パネル、側面パネル、後面パネル、内側パネル、柱、棚板には、組み立て方向がわかるように矢印と文字で印字してありますので、組み立て時にご覧下さい。
- 上下逆さに組み立て始め、途中上下返しますので、平らで広い場所で組み立てて下さい。
- 床をキズつけぬよう梱包のダンボールを広げ、その上で組み立てることをお勧めします。

パーツリスト

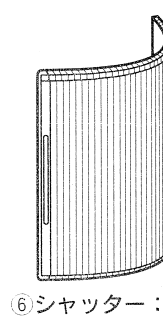
ご確認のうえ説明書に従って組み立てて下さい。



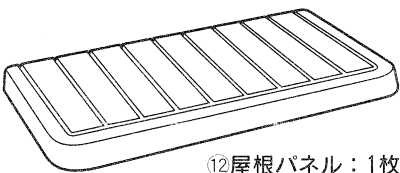
①後面パネル：2枚



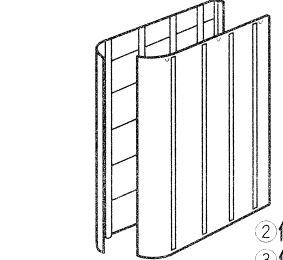
⑤支柱：2本



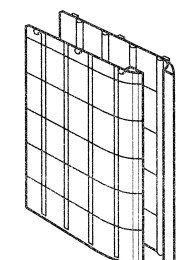
⑥シャッター：4枚
(左右共通)



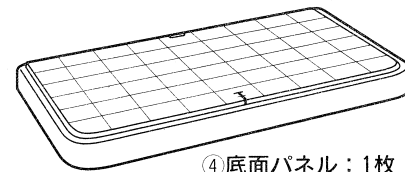
⑫屋根パネル：1枚



②側面パネル(右)：2枚
③側面パネル(左)：2枚



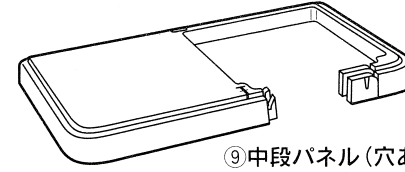
⑦内側パネル(右)：2枚
⑧内側パネル(左)：2枚



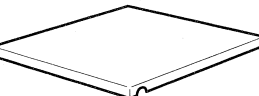
④底面パネル：1枚



⑩可動フレーム：1本

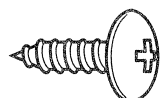


⑨中段パネル(穴あり)：1枚

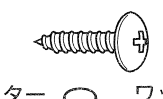


⑪棚板：2枚(金属製)

ネジ大(5×16mm)：18本
底面・屋根・中段パネル、支柱固定用



ネジ小(4×16mm)：42本
後面・側面・内側パネル、棚板固定用



アジャスター：4本

ワッシャー：8枚



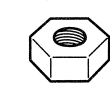
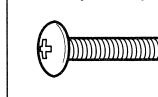
チェーン用フック：2個

チェーン：2本



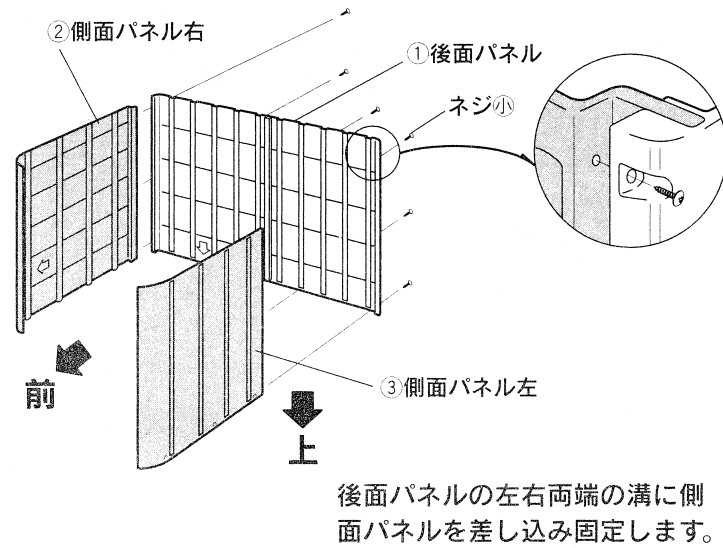
フレーム用ボルト：1本

フレーム用ナット：1個



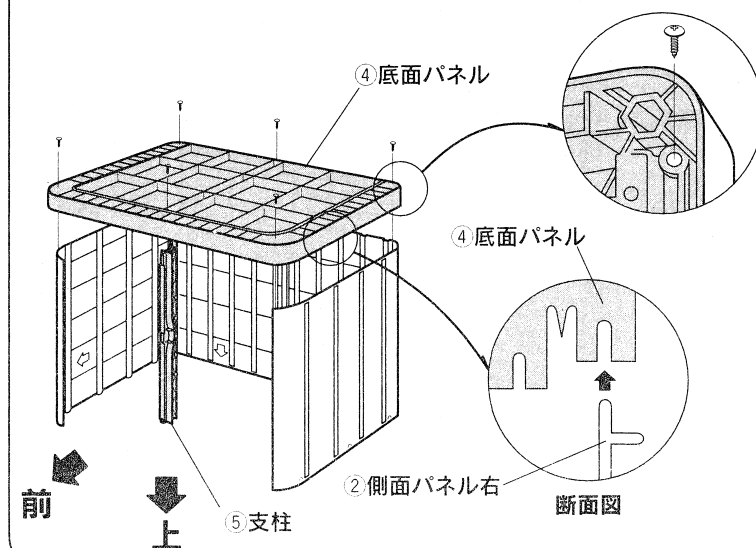
1 ①後面パネルと②側面パネル右 ③側面パネル左の取付け

後面パネルと側面パネル右、左を上下逆さにして、ネジ④で6カ所固定します。



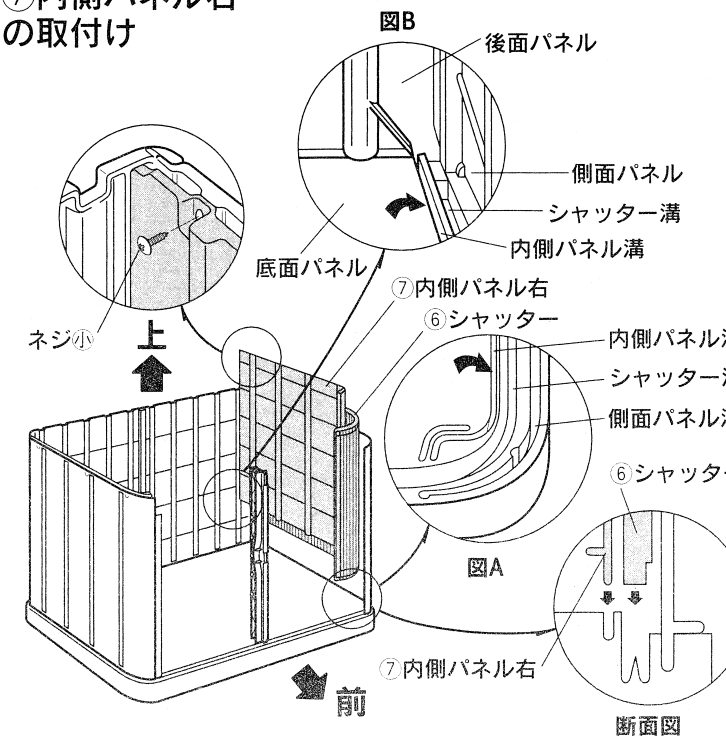
2 ④底面パネルと⑤支柱の取付け

①の上に底面パネルをのせ、ネジ⑤で5カ所固定します。次に、支柱を底面パネル中央前部に差し込み、ネジ⑥で1カ所固定します。取付け後、上下返し、底面を下にもどします。



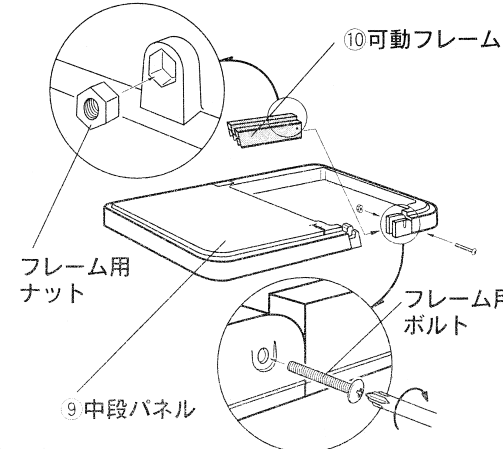
3 ⑥シャッターと⑦内側パネル右 ⑧内側パネル左の取付け

1. 内側パネル右を内側の溝に入れます。その際、まず内側パネル右の前端部を溝に入れ(図A)、抜けないように上から押さえたまま後端部を溝に入れるようにします。(図B)
2. ネジ⑦で3カ所固定します。
3. シャッターを側面パネル右と内側パネル右の間に挿入します。
4. 左側も、内側パネル左を同じように取付け、ネジ⑦で3カ所固定し、シャッターを挿入します。



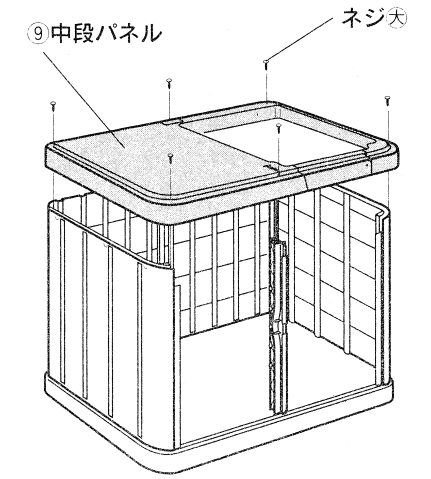
4 ⑩可動フレームの取付け

中段パネルに可動フレームを取付け、内側の六角穴にナットをはめ込みます。次に、外側の穴からボルトを差し込んで締めます。可動フレームの動きはボルトの締めつけて調整して下さい。
※ボルトを締めすぎるときつくなり、フレームが可動しくなりますのでご注意ください。



5 ⑨中段パネルの取付け

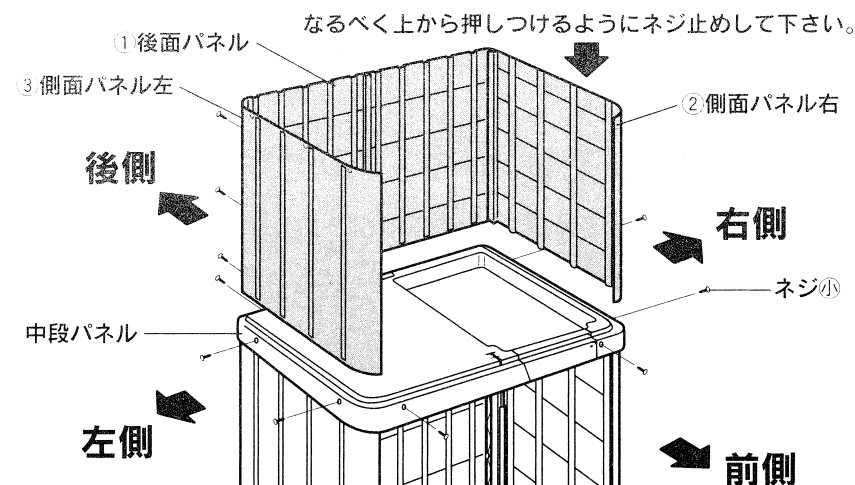
中段パネル(穴あり)をのせ、ネジ⑧で6カ所固定します。
※穴部を右にしないと、組み立てできません。



6 ①後面パネルと②側面パネル右 ③側面パネル左の取付け

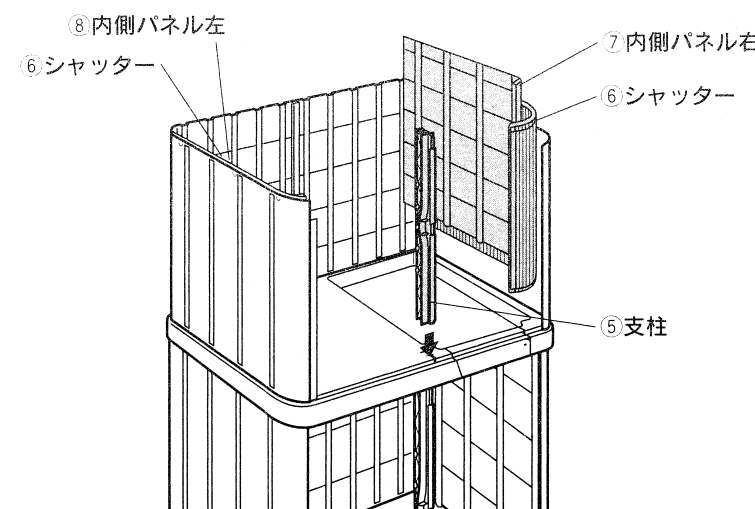
●下記の順番で組み立てて下さい。

1. ②側面パネル右、③側面パネル左を中段パネル左右にネジ⑨で各2カ所固定します。
2. 中段パネル前側をネジ⑨で2カ所固定します。
3. ①後面パネルを②側面パネル右、③側面パネル左にネジ⑨で6カ所固定します。
4. 中段パネル後側をネジ⑨で4カ所固定します。



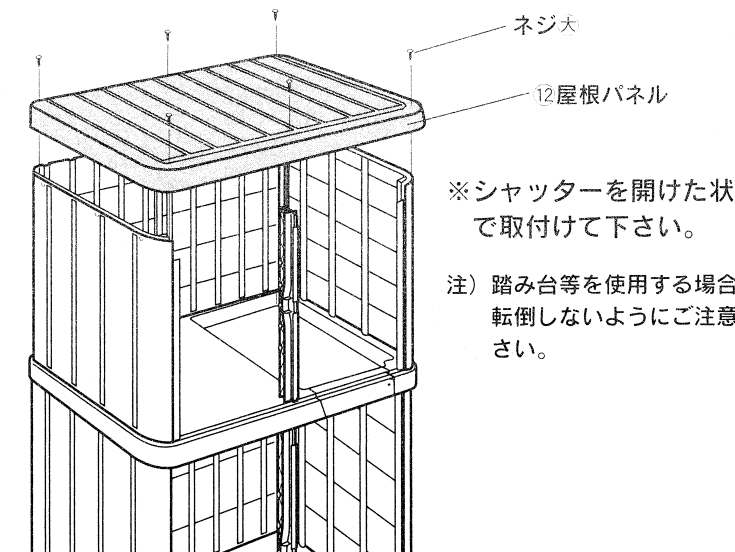
7 ⑤支柱と⑥シャッター ⑦内側パネル右⑧内側パネル左の取付け

③と同様に内側パネルを取付け、ネジ⑨で固定し、シャッターを側板と内側パネルの間に挿入します。次に、支柱を中段パネルに差し込みます。



8 ⑫屋根パネルの取付け

屋根パネルをのせ、ネジ⑩で6カ所固定します。



9 ⑪棚板の取付け

1. 後面パネル、内側パネル左右、支柱に棚板を取付けるための凸部が数カ所にもうけています。お好みの位置に合わせて、凸部にワッシャーをネジ⑪で取付けます。(後面パネル2カ所、内側パネル1カ所、支柱1カ所に取付けます。)
 2. 棚板を図のように凸部に掛けます。
- 棚板の高さはネジの取付け場所により、5段階に調節できます。
 - 棚板は左右どちらにも取付けられます。
 - 棚板一枚あたり、均等荷重20kgまでです。

